

～避難袋には歯ブラシを！～

被災後は誤嚥性肺炎の危険が！

→被災直後は、水や歯ブラシなどが不足することで口腔内を清潔にすることが難しくなり、そのため、高齢者は細菌を多量に含んだ唾液を誤嚥すると誤嚥性肺炎の発症リスクが高まると報告されています。

阪神大震災では、関連死の24%が肺炎で、その多くは誤嚥性肺炎ではないかと考えられています。

避難袋に入れておきたい歯科関連用品



【必須】歯ブラシ

※コップも用意しておくとう便利

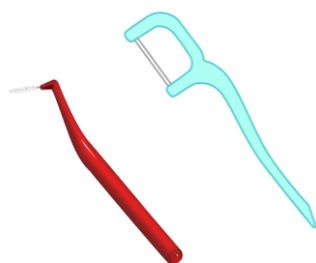


洗口液



口腔ケアシート

※水がないときに備えて



フロス・歯間ブラシ



入れ歯を使用されている方は
洗浄剤やケースなど

※被災時に歯ブラシも水も手元がない場合の対処法は、
歯の豆知識No.19「災害時も歯みがき・口腔ケアを！」で解説しています。